

## 論文募集

- **テーマ** 「水と私たち」
- **応募資格** 日本の高校に在学している高校生（国籍不問）
- **応募規定** 2000字以上3000字以内で、日本語で書かれた未発表のもの（1人1作品）
- **応募方法** 郵送あるいは電子メール
- **期限** 9月4日（木）当日消印有効
- **表彰** 環境大賞、県知事賞、市長賞、新日本海新聞社賞各1点などを10月12日（日）に表彰
- **応募・問い合わせ先** 鳥取環境大学「全国高校生環境論文」募集係 ☎(0857) 38-6720・FAX(0857) 38-6729・電子メール midori@kankyo-u.ac.jp

社会人も大学生

## 放送大学学生募集中!



放送大学は、「いつでも、どこでも、誰でも学べる」正規の通信制大学（生涯学習機関）です。幅広い分野の科目（300科目以上）の中から、希望するものを自由な時間にテレビ放送などで学習できます。  
★平成20年度第2学期（10月入学）の学生を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

◇出願受付期間 8月31日（日）まで

### 問い合わせ先

放送大学鳥取学習センター（市役所南庁舎5階）☎(0857) 37-2351・ホームページ <http://www.u-air.ac.jp>

## 地域の自然から学ぶ 放射線の不思議

— 三朝温泉の温泉水が放射線! —

私たちの生活に深く関わっている放射線ですが、どんなものか知っていますか？放射線の不思議さに迫ります!!

**と き** 8月7日（木） **ところ** 鳥取大学工学部  
**内 容** 9:30 受付 / 10:00 あいさつ・オリエンテーション / 10:15 講演 / 11:30 施設の視察 / 12:00 昼食（会食・無料） / 13:00 実験のための安全教育 / 13:10 実験 / 15:10 実験のまとめ・クッキータイム / 15:40 修了式「未来博士号」授与式 / 16:00 解散

**参加費** 無料  
**対象** 中学生・高校生（付き添いの保護者、教員の参加も歓迎します）  
**申込締切** 7月24日（木）  
**申込先** ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～ ホームページ <http://www.jsps.go.jp/hirameki/>

**問い合わせ先** 鳥取大学工学部 なかむら まりこ 中村麻利子  
☎(0857)31-6742・FAX(0857) 31-5261・電子メール: nakamura@chem.tottori-u.ac.jp

## 鳥取環境大学 公開講座 「地球温暖化について考える」シリーズ

- |   |   |
|---|---|
| <p>▷ <b>テーマ</b><br/>「地球温暖化問題と森林管理」<br/>講師：<small>ねもとあきひこ</small> 根本昌彦<br/>(環境政策学科 教授)</p> <p>▷ <b>と き</b> 7月5日（土）<br/>10:30～12:00</p> | <p>▷ <b>テーマ</b><br/>「自動車と地球温暖化対策」<br/>講師：<small>おかざき まこと</small> 岡崎 誠<br/>(環境政策学科 教授)</p> <p>▷ <b>と き</b> 8月2日（土）<br/>10:30～12:00</p> |
|---|---|

▷ **と ころ** 県立図書館 2階大研修室（尚徳町）  
▷ **申込方法** 講座の前日までに、電話・FAX・電子メールのいずれかで問い合わせ先に申し込み

▷ **参加料** 無料

### 問い合わせ先

鳥取環境大学企画交流課 ☎(0857) 38-6704・FAX(0857) 38-6709・電子メール: kouryu@kankyo-u.ac.jp

## 図書館だより

- **中央図書館** ☎(0857) 27-5182 開館時間 9:00～19:00  
(土・日曜は17:00まで)
  - **気高図書館** ☎(0857) 37-6036 開館時間 10:00～18:00
  - **用瀬図書館** ☎(0858) 87-2702 開館時間 10:00～18:00
- ※休館日は、毎週火曜日、毎月最終の木曜日、祝日の翌日（中央図書館は除く）

### 第1回「鳥取手づくり絵本コンクール」開催

鳥取の誇る自然や風土、人物や歴史、神話や伝説など、鳥取に関わる伝承や物産などをテーマにした絵本を募集します。優秀作品1点を絵本として出版します（500部）。

▷ **募集期間** 8月20日（水）～9月24日（水）  
▷ **発表** 11月23日（日）

**問い合わせ先** 中央図書館 ☎ 上記・FAX(0857) 27-5192  
ホームページ <http://lib.city.tottori.tottori.jp/>

### ■ 絵本作家による絵本づくり講習会

▷ **と き** 7月19日（土）14:00～16:00  
▷ **と ころ** 市役所南庁舎地下1階第5会議室  
▷ **講 師** 絵本作家の大友康夫さん、なとりちづさん夫妻  
▷ **定 員** 100人 ※事前申し込みが必要。6月28日（土）から受付

### 「子どもと本の出会い」の講座（第3回）

▷ **内 容** 「科学・ことば・ナンセンスの本について」  
▷ **と き** 7月10日（木）10:00～11:30  
▷ **と ころ** 青谷町総合支所2階 多目的ホール  
▷ **講 師** すえのねんたつひこ 末宗辰彦さん（子どもの文化講座主宰）  
▷ **定 員** 60人（申し込み不要、どなたでも参加できます）

### 昔話をきく楽しみ（講演）

▷ **と き** 8月2日（土）15:30～17:00  
▷ **と ころ** 中央図書館 多目的ホール  
▷ **講 師** いしじまごさみ 石井正己さん（東京学芸大学教授・遠野物語研究所主幹）  
▷ **定 員** 60人（申し込み不要、どなたでも参加できます）

### 鳥取大学・とっとり駅南教室 ☆講話とおしゃべり

と き	講師・演題
第23回 8月2日（土）	<small>おかま りこ</small> 岡真理子さん（鳥取大学農学部講師） 「花を遺伝子の世界から愛でる—花の形を決めるものは何か—」
<b>時間</b> 13:30～15:00	<b>と ころ</b> 中央図書館
<b>参加費</b> 無料 ※定員各40人程度。事前予約は必要ありません。	

鳥取市の人口

男 : 95,806人 [-13]  
 女 : 103,214人 [-52]  
 合計 : 199,020人 [-65]  
 世帯数 : 75,969 [+49]

平成20年6月1日現在 [ ] 内は前月比  
 ※住民登録人口と外国人登録人口を合計した  
 ものです。

鳥取市役所

TEL (0857) 22-8111(代)

FAX (0857) 20-3040

〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

本庁舎 尚徳町116番地

第2庁舎 上魚町39番地

駅南庁舎 富安二丁目138番地4

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.tottori.jp/>

音声読み上げなどの支援機能があります

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.tottori.jp/mobile/>

電子メール

[kouhou@city.tottori.tottori.jp](mailto:kouhou@city.tottori.tottori.jp)

各総合支所

国府 TEL (0857) 39-0555

福部 TEL (0857) 75-2811

河原 TEL (0858) 76-3111

用瀬 TEL (0858) 87-2111

佐治 TEL (0858) 88-0211

気高 TEL (0857) 82-0011

鹿野 TEL (0857) 84-2011

青谷 TEL (0857) 85-0011

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

TEL (0857) 20-3159

印刷/日ノ丸印刷株式会社

市長からの手紙



第1期若者会議のメンバーと  
 (H20.3.31、成果発表会にて)

若者よ、鳥取市に住もう！

昨年10月、我が国の人口の年間自然増減数（出生数から死亡数を差し引いた数）が初めてマイナスとなりました。少子化により人口の減少は今後もさらに進み、地方の若者は大都市へ流出し、人口の大都市集中がさらに高まるものと考えられます。本市の今年6月の人口も20万人を下回っています。その大きな要因は、高校卒業後の進学や就職による若者の市外への転出です。

21世紀は環境の世紀です。環境をテーマとして開学した鳥取環境大学は、本市と県が共同で設立した公設民営の大学です。就職率は開学以来93%以上と高い水準を保っており、本市の発展に重要な役割を担っています。しかし、学生確保が重大な課題となっています。

鳥取環境大学では、平成21年度から、新しい学科「環境マネジメント学科」を開設するなどの学科再編を行います。大学の財務内容からみて、県内からの進学者に対しては公立大学並みに学費を下げることも可能でしょう。私としては、これにとどまらず幅広く県民・市民の要望に応えられるよう、抜本的改革を早急に進めてほしいと思います。5月19日に発足した「改革検討委員会」に期待しています。

5月21日、本市独自で創設した「鳥取環境大学入学就職奨励金制度」に基づき、市内の高校から入学した新生など62人に対して、入学金の2分の1相当の奨励金を交付しました。この大学の卒業生が市内に就職した場合に「就職奨励金」を支給する制度も今年3月の卒業生から始めました。

就職については、市内への企業誘致や地場産業の振興により、若い人たちの働く場の拡大に努めています。5月17日に、若者と協働で地域課題の解決に取り組む「鳥取市若者会議」（第2期）を発足させました。私は、若い世代の声やニーズを市政に反映させ、若者にとって魅力があり、住み続けたいまちづくりをこれからも強力に推進していきます。

若者のパワーは無敵です。若者の地元定住を支援し、地域のパワーも高めよう！

鳥取市長 竹内 功